

御蔵島村 議会だより



台風18号に削られた灯台と台風一過の御蔵島



前号の表紙と見比べる

～掲載記事～

- 1 議長の卓論
- 2 第3回定例会について
 - 1) 議決事項
 - 2) 一般質問
- 3 議長活動報告

議長卓論

平成26年10月20日
議長 栗本 道雄

カツドリ（オオミズナギドリ）の雛もそろそろ巣立ちの季節を迎え、御蔵島も過ごしやすい秋が足早に過ぎ、西風の季節が近づいていますが、村民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

10月は数多くの台風が御蔵島近くを通過しましたが、幸い御蔵島には人的被害はなく終わってくれました。しかし他の地域ではかなりの被害を出した所もあり、被災した人達にはこの場を借りてお見舞い申し上げます。御蔵島でも港湾施設などは被害が発生して今後の修復が早急になさなければなりません。

10月26日には伊豆大島での土砂災害後1年の追悼式が行われる予定なので私も出席させて頂く予定です。

10月に予定されていた防災訓練は残念ながら台風接近に伴い中止となりましたが、住民みなさんの台風に対する備えは万全で、今後も防災意識の維持と向上に努めて頂きたいと思えます。また、台風18号の際には水道施設の不具合から数日間にわたり住民のみなさんに節水をお願いする事となり、ご不便をお掛けしました。今後は施設の改良や改修が必要ならば、随時実行してもらえよう村に検討して頂きます。

さて、前号でもお伝えしましたが、ここ数年、御蔵島の人口は減少に転じています。とりわけ児童・生徒の減少は、将来の御蔵島を考えた上で無視出来ない問題です。早急に手立てを考えなくてはなりません。

御蔵島村議会では10月27日より新潟県粟島浦村への視察を予定しています。同村は「しおかぜ留学」と言って、本土からの児童・生徒の受け入れを行っています。どのような方法で実施しているのか？ 利点と問題点は？ 今までと現在の現状、今後の課題は何なのか？ 御蔵島に置き換えて考えたとき、何が出来て何が出来ないのか？ 議会や村は勿論、学校の現場や島民はどのように係われば良いのか？ 等々をつぶさに見てきたいと思えます。また、粟島浦村は人口規模も御蔵島に近く、御蔵島と同様にカツドリ（オオミズナギドリ）の繁殖地となっていると聞いています。人と鳥が、どのような関係にあるのか無いのか。同じ離島として今後どのように島の発展をイメージしているのかもあわせて見てきたいと思っております。

後日報告させて頂きます。

平成26年第3回定例会 議決事項

平成26年第2回定例村議会が、9月11日（木）に開会され、25年度決算8件、26年度補正予算8件、条例2件、その他1件を議決しました。議決された議案は、次のとおりです。

〔決算〕平成25年度

(単位：円)

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	1,194,470,229	1,167,116,330	27,353,899
航路会計	57,313,799	56,461,995	851,804
産業センター会計	34,394,906	33,793,267	601,639
宿泊施設会計	40,283,797	37,971,897	2,311,900
簡易水道会計	85,320,902	85,299,380	21,522
国保会計（事業）	72,874,131	67,635,647	5,238,484
国保会計（直診）	73,837,822	68,390,054	5,447,768
介護保険会計（事業）	19,294,231	18,056,423	1,237,808
介護保険会計（サービス）	122,072	0	122,072
後期高齢者医療会計	3,383,482	3,147,791	235,691

〔補正予算〕平成26年度

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（2回）	1,082,503	74,024	1,156,527
航路会計（1回）	61,569	0	61,569
産業センター会計（1回）	21,671	240	21,911
宿泊施設会計（1回）	36,552	2,310	38,862
簡易水道会計（1回）	18,038	20	18,058
国保会計（事業）（1回）	67,963	16,173	84,136
国保会計（直診）（1回）	78,831	4,947	83,778
介護保険会計（事業）（1回）	20,646	1,187	21,833
介護保険会計（サービス）（1回）	515	0	515
後期高齢者医療会計（1回）	12,693	0	12,693

〔条例他〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第9号	御蔵島村副村長の定数を定める条例	平成26年9月11日	原案可決
議案第10号	御蔵島村新型インフルエンザ等対策本部条例	平成26年9月11日	原案可決
報告第1号	平成25年度教育委員会事務点検評価報告	平成26年9月11日	原案可決
発議第1号	地方財源の拡充に関する意見書(広瀬正一議員)	平成26年9月11日	原案可決
発議第2号	解釈改憲による集団的自衛権容認に反対する意見書(栗本範一議員)	平成26年9月11日	否決 (賛2反2につき 議長採択)

議案の解説

各会計決算について

平成25年度に執行した各会計の決算。御蔵島村監査委員による監査を経て議会にて承認した。

平成26年度一般会計補正予算

地方交付税（普通交付税）の交付額決定による追加、繰越金の精査等。

平成26年度航路会計補正予算

事業収入、繰越金の精査。

平成26年度産業センター会計補正予算

事業収入、繰越金の精査。

平成26年度宿泊施設（御蔵荘）会計補正予算

修繕費計上と繰越金の精査。

平成26年度簡易水道会計補正予算

繰越金の精査。

平成26年度国保会計補正予算

療養給付費の追加。

平成26年度介護保険会計補正予算

保険給付費の追加と繰越金の精査。

平成26年度後期高齢者医療会計補正予算

繰越金の精査。

御蔵島村副村長の定数を定める条例

副村長の定数を1名とした条例。

新型インフルエンザ等対策本部条例

新型インフルエンザ等対策本部を設置するための条例。

地方財源の拡充に関する意見書

国の平成26年度税制改正によって地方財源の縮小を懸念して、内閣・衆・参議院へ拡充を訴える意見書。

解釈改憲による集団的自衛権容認に反対する意見書

現内閣における集団的自衛権の行使に、内閣・衆・参議院に強く反対することを訴える意見書。

一般質問内容

黒田正道 議員

地域防災計画の内容について

【質問】 先日発行された御蔵島村地域防災計画（平成26年修正）について、この中には以前より私が指摘している本土での災害を想定した部分が欠落している。当村では食糧・エネルギーをはじめすべての生活必需品、高度医療等を本土に依存している。当村が被災しなくても本土で災害が発生した場合、長期の船便の欠航が予想され、数週間から数か月生活物資が手に入らない状況になるだろう。

（回答） 総務課長： 本計画は、災害対策基本法に基づき御蔵島における災害を想定した計画であり、支障のある部分や修正が必要な箇所については適宜防災会議において改訂する。今回の指摘内容である「本土における災害を想定した計画」は含まれていないが、当然本土における大災害発生時の対応についても計画が必要であり、必要物資の備蓄、関係機関との協定等含め計画策定を進める。

地域防災計画の説明会の開催について

【質問】 御蔵島村地域防災計画（平成26年修正）が全戸配布されたが、ほとんどの住民が目を通した程度。この計画がより有効なもの、実効性のあるものとするため説明会の開催を要望する。

（回答） 総務課長： 現在説明会の実施については予定していない。本年3月に村の防災訓練を実施し、10月には都・三宅村・御蔵島村による合同防災訓練を予定している。このような機会に防災意識を高めていただきたい。また、この合同防災訓練は都が中心となって計画を策定中であり、決定次第住民の皆様にご案内する。当然参加できない方もおられるので、今後広報等により住民の皆様が大きく関係する計画の必要部分を説明していきたい。

広瀬 正一 議員

集落内のトイレについて

【質問】 一般家庭に対し、観光客等よりトイレを貸してほしいと言われることが多々あるようだ。

観光客に分かるよう案内板等により公共トイレの位置表示を要望する。

（回答） 産業課長補佐： 現在集落内の公共トイレは、船客待合所、ふれあい広場、観光案内所、開発センター、村役場の5箇所。観光案内所前の歩行者用案内地図には船客待合所、ふれあい広場の2箇所のみ表示されている。村、観光協会による観光パンフレットなども同様のため、パンフレットに記載するよう早急に対応する。

広瀬 鹿雄 議員

土石流災害時の卯辰川旧三宝橋について

【質問】 平成7年の台風災害において、土砂が流出して被害が出ている。その後川は改修され、上流でも砂防ダムが建設されてはいるが、撤去していない旧三宝橋は川底から3m弱、立木等が詰まり土砂が村へ流出する心配はないか。

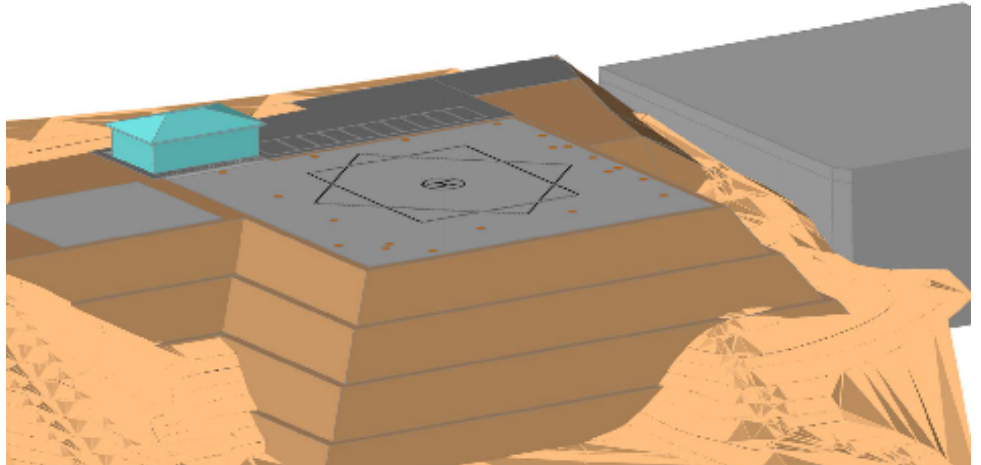
（回答） 産業課長補佐： ご存知のように上流で数か所の砂防ダム建設が行われている。土石流等は上流で食い止められると村は考えており、旧橋の存在は問題ない。ただし、今年度も東京都で治山工事に入るための調査が予定されており、現在の認識に変更がある場合は撤去等必要な措置を検討する。

(回答) 村長：昭和54年の土砂災害時には、砂防ダムが1基のみで現在は4基。さらに治山としてその上部に14基の谷止工があり更に増やす準備をしている。卯辰川の旧橋、船木橋、いきま沢の旧橋（新生橋）は所有権が東京都にあるが、旧橋の利便性も考慮して3つ併せて残す壊すの会話を、村の意思としてきめていかなければならない。

ヘリポート新設詳細設計の進捗について

【質問】 先日七島新聞の記事で「都は小離島のヘリポート整備拡充について財政的・技術的支援を決め、御蔵島は既に動き始めた」と見かけたが、現在の進捗状況と概要を提示することは可能か。

(回答) 産業課長： 先日町村会を介して都の来年度予算編成の要望事項として財政・技術支援が織り込まれた。地方債の活用等関係機関と財源を確保すべく調整中。技術的支援に関しては離島港湾部と今月末には協定締結の見込み。基本調査は済んでおり、今年度は詳細設計に入っている。
(現段階のイメージ図を右へ添付)



村政施策の評価について

【質問】 村長は今月末で在職7年となり任期はあと1年だが、基本計画の前期5年の評価と、残り任期1年何を重点的に取り組むのか。

(回答) 村長： 私の一番の重点課題は住宅政策。今取り掛かっているのはたりぼう住宅。用地買収を行ってある程度の目途はついてきた。また、住宅そのものが飽和状態であり、常に100%稼働で入りたくても入れない。かんぶり職員住宅、本沢が下住宅の入札不調など、なかなか思うようにいかないが、みなさんの前向きな協力をお願いします。

次に港湾政策、安定的な船の就航率向上。29年度からではあるが、東側棧橋の建設・延長が予定されている。西側に関しては今年度完了する。時間のかかることではあるが、これも先が見えてきたところ。またヘリポートについても、補助対象ではないため少離島は困っていたが、国土交通省、知事へ直談判してきた。利島も含め、進み始めている。私の任期の中でという短期的な話ではないので、みなさんの協力が不可欠。

また、南郷地域の開発では、インフラ整備が必要。現在は手始めの地下水調査を行っている。福祉関係については、御蔵だけではないが看護師不足。日本全国、東京都も困ってはいるが離島は危機迫る現実がある。制度作りのため各島協力して動いているところ。

やるべきことはまだまだ山のようにあるが、漠然としていたものが見える形にはなってきたのではないかと。

栗本 範一 議員

人事院勧告について

【質問】 8月の人事院による給与勧告について、御蔵島村の対応は。

(回答) 総務課長： 本村では国家公務員の人事院勧告を元に職員の給与等の条例を整備している。今後も人事院勧告通り実施予定。

栗本 道雄 議員

作業用車両の住民使用料及び減免措置について

【質問】 クレーン付トラック（通称ユニック）は漁業者にとって港湾施設、引き揚げ機械の未整備の御蔵島においては重要であり、減免措置によるレンタル価格設定は非常に有益である。しかし、50トン吊クレーン、8トン積みフォークリフト、6トン積みフォークリフトの住民への借用減免措置を設けていない、この理由は、御蔵島港の2隻の大型の漁船は、台風時には他島へ避難や高額な料金を支払ってのクレーン付トラックの使用か、民間企業からの大型クレーンの借用となる。今後大型の漁船が増えることも予想されるため村所有のクレーンの減免措置は取れないか。

(回答) 産業課長補佐： この3車両については、航路事業にて貨物等の荷揚げ作業を目的として所有しているが、事業未使用時には一般に貸し出せるよう条例整備済み。特殊車両のため、操作免許の所有者が少数ということもあり、利用実績は事業者のみで個人の申込みは無かった。条例改正時には個人の使用を想定していないため減免措置は無かった。台風や災害時など特殊な状況において村長が認める場合は減額、免除等の措置が可能。以前にも前例がある。

【意見】 災害時以外にも修理やメンテの際なども減免措置がとれるよう前向きな検討をお願いする。

オオミズナギドリと野ネコについて

【質問】 前々から言っているように食害が懸念されている。山科鳥類研究所の資料では年間2万羽の野ネコ被害が試算されていて、村としても去勢しているだけでは不足とし、昨年度からマイクロチップを埋めて調査を進めているとのことだが、調査完了するころにはオオミズナギドリはいなくなってしまうのではないか。今後どのように進めるのか。

(回答) 企画財政係長： 野ネコ対策については動物管理計画に沿って対応している。25年度にて第2次が完了し、26年度から28年度まで第3次計画を執行中。第3次計画では、マイクロチップの埋め込み・島外持ち出しの2点を重点課題と上げ、目標としている。猫の島外持ち出しに関しては、東京都獣医師会との協力体制が不可欠で、「1頭/月でも持ち出しはできないか」と今春より協議を継続中。年度内の事業執行は難しいが、早ければ来年4月より着手したいと考えている。

【質問】 計画に沿った事業を行うのはもちろんだが、それ以上に危機迫っているのではないか。島外持ち出しは労力がかかると思う。まずは、捕獲した猫は死ぬまで飼う等の追加案が必要ではないのか。施設、エサ代、管理費等かかると思うが、私は野猫ゼロを目指したい。

(回答) 現在東京都獣医師会の方で小笠原の猫の島外持ち出し、里親探しを行っているがあと数年で事業完了する予定。小笠原では去勢は行っておらず、島外持ち出しのみでゼロを実現したという実績もある。獣医師会では、小笠原が一段落したら御蔵に移れるのではないかとの見解。

【意見】 悠長なことは言っていられないと思う。安くてすぐできる措置をぜひ追加検討していただきたい。

議長活動報告

平成26年7月12日～平成26年10月20日

- 7月17日 全国離島振興市町村議会議長会総会
- 7月24日 東京都町村会、東京都町村議会議長会合同会議
- 8月4日 平成27年度東京都予算要望活動
- 8月5～6日 愛らんどリーグ2014新島大会
- 8月21日 三宅支庁新支庁長来島対応
- 9月8日 御蔵島村議会議員全員協議会
- 9月10日 北京市区謙二民代表友好団訪日歓迎会 欠席
- 9月11日 御蔵島村議会第3回定例会
- 9月28日 敬老祝賀会

定例議会予定

平成26年御蔵島村議会第4回定例会

平成26年12月11日（木）予定

御蔵島村議会に関するお問い合わせは・・・
御蔵島村役場／総務課／総務係／議会事務局
〒100-1301 東京都御蔵島村字入かねが沢
TEL： 04994-8-2121
Fax： 04994-8-2239